

平成29年4月27日

事業主各位

鳥取労働局長

労働災害防止の緊急要請

日頃から、労働行政に関しましては、格別のご理解、ご協力を頂いておりますことに厚くお礼申し上げます。

現在、鳥取労働局では、労働災害を減少させるべく様々な安全衛生対策を講じており、皆様にも多大なご協力をいただいているところです。

しかしながら、本年の労働災害は急増しており、「第12次労働災害防止計画（平成25～29年の5か年計画）」の最終年である本年の目標値 死傷者数を396件以下 にするためには、これまで皆様の職場でお取り組みいただいている安全衛生活動に加えて、下記の事項も参考にしていただき、労働災害防止、労働者の健康確保への一層のお取り組みを期待申し上げます。

皆様方のご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

（参考）労働災害発生状況（休業4日以上）

平成28年 死傷者数 461人（確定値）

平成29年 死傷者数 119人（3月末現在：速報値）

記

1 安全「見える化」とっとり運動

「安全「見える化」とっとり運動」は、平成26年から鳥取労働局が呼びかけている安全運動です。視覚的に捉えられない職場に潜む危険情報を表示して顕在化することで、災害を防止する取り組みです。

2 リスクアセスメント

リスクアセスメントは、職場にある様々な危険の芽（リスク）を見つけ出し、そのリスクから予想される労働災害の重大さからリスクを見積もり、リスクの多いものから順に対策を講じていく手法です。

※ 詳しくは、鳥取労働局（健康安全課）又は最寄りの労働基準監督署にご相談下さい。